



# たわらもとウォッチング

まちのできごとを紹介します



## 地産地消で地域を応援！ 農業祭&オータムフェア

11  
23~



1 ポン菓子も甘酒も大好き 2 季節の花々を購入 3 生産者から味間いもの特長を聞く 4 音楽の演奏イベントも

11月23日から24日にかけて、川東営農経済センターで農業祭が開かれました。これは、地産地消の拡大と農業の振興を目的して催されたものです。3回目となる今回は、JAならけん川東営農経済センター主催のオータムフェアと同時開催されました。

会場では、農産物の販売や模擬店の出店、音楽の演奏などが行われました。また、ポン菓子や町特産の味間いもが入った豚汁が、無料で振る舞われまし。訪れた人たちは、地元産の新鮮な野菜を購入したり、さまざまな食べ物を味わったりして楽しみました。



## 練習してきた演技を、園児たちが堂々と披露 北幼稚園創立50周年を祝う会

12  
8



1 年中児の合唱 2 年少児のリズム遊び 3 年長児の樽太鼓演奏 4 北中学校吹奏楽部による演奏 5 わが子の演技に笑顔が 6 最後に参加者全員で園歌を斉唱

昭和38年に設立された北幼稚園は、昨年、創立50周年を迎えました。これを記念し、12月8日、北小学校体育館で「創立50周年を祝う会」が行われ、園児とその保護者たちが参加しました。北幼稚園の50年の軌跡を、スライド上映で振り返った後、園児たちが、一生懸命練習してきた演技を披露。保護者たちは、堂々と演技する姿に目を細めながら、カメラに収めていました。

ゲストとして出演した北中学校吹奏楽部が、園児たちに馴染みのある曲を演奏し、最後は参加者全員で園歌を斉唱し、50年の節目を盛大に祝いました。



▲警察署前で安全運転を呼びかける

11月30日、年末の交通事故や犯罪の抑止の推進を目的とした「犯罪・交通事故抑止年末特別警戒隊出発式」が、田原本警察署で行われました。式では、中岡伸一田原本警察署署長が「犯罪・事故を抑止し、地域の安全を守るために警戒活動を」と訓示。南都銀行、奈良中央信用金庫、郵便局の女性職員から選ばれた一日警察署長による部隊視閲の後、特別警戒へと出発しました。同時に、田原本警察署前では啓発活動が行われました。

犯罪・事故を抑止し安心な生活を  
年末特別警戒隊出発式

11/30



▲根木さんの話を真剣に聞く生徒たち

11月19日、田原本中学校で、根木慎志さん（2000年シドニーパラリンピック車いすバスケットボール主将）が「障がい」をテーマに講演しました。根木さんは、さまざまな事例を用いて、障がいを作られる原因と、なくす方法を分かりやすく説明していきます。最後に、「障がいは人が作り出しているのだと知ってほしい。でもそれを人の手でなくすこともできます。みんなが生きていくのに困らないように考え、行動しよう」と締めくくりました。

障がいを作るのもなくすのも人。みんなが行動を  
根木慎志さんが「障がい」をテーマに講演

11/19



▲力を合わせボールを操る

11月11日、「第37回田原本子どもカーニバル」が中央体育館で開催され、278人の小学生が参加しました。「絆」をテーマに、チャレンジランキング式のゲームをしながら、子ども会連絡協議会のお兄さん・お姉さんの指導のもと、グループに分かれて、写真を使ったフォトアートを丸一日かけて完成させました。子どもたちは、チームワークを生かしてさまざまなゲームに挑戦し、友情の「絆」を深めることができました。

ゲームを通じて友情の絆を深めました  
第37回子どもカーニバル

11/11



▲和やかな雰囲気で作る料理

12月11日、保健センターで男性の料理教室が開催され、18人が参加しました。この教室は、男性の食の自立を目指し、食生活改善推進協議会によって開かれています。今回はクリスマスをイメージした料理として、パエリア、サラダ、スープ、デザートが4品を作りました。参加者の中には普段料理をしていない人もいましたが、食生活改善推進協議会員の指導のもと、手際よく料理を作り上げました。

食の自立を目指し、手際よく4品を調理  
男性の料理教室

12/11